



Newspaper in Education

静岡新聞で学ぼう



記事を読んで、問いに答えましょう。

解答例

2022年10月9日朝刊東部版

黄金色 稲穂刈り取り 松崎・石部棚田 オーナーら352人



稲の収穫作業に励む参加者ら＝松崎町石部の石部棚田

眼下に広がる駿河湾の絶景を一望できる松崎町石部の石部棚田で8日、収穫祭が行われた。参加した県内外のオーナーやトラスト会員352人が秋空の下、黄金色に輝く稲穂を刈り取った。

棚田の敷地面積は約4.2ha。2000年に地元住民を中心に復元させた。02年からはオーナー制度を導入。現在は、県内外178組の会員が稲作体験に取り組む。

8月の台風の影響で、一部の田では土砂が流れ込むなどの被害があったものの、生育に問題はなく豊作という。参加者は鎌で稲を刈り取り、わらで束ねて天日干しする作業に汗を流した。米は精米した後、11月までにオーナーらに届く。

①見出しの「黄金色」は何の色のことを言っていますか。漢字2字で書きましょう。

稲 穂

②「棚田」とは、どのようなところを言いますか。写真や本文から考えて書きましょう。

(**山や谷の傾斜地に階段状に作られた稲作を行う土地。 など**)

③この「棚田」で、参加者はどんな収穫作業を行いましたか。

(**鎌で稲を刈り取り、わらで束ねて天日干しする作業。**)

④この「棚田」では、「オーナー制度」を取り入れています。この「オーナー制度」には、どのような良さがあると思いますか。あなたの考えを30字以内で書きましょう(句読点を含みます)。

(例)

農家の減少や高齢化で耕作が難しくなった地元住民が助かる。(29字)

農業に関心がある人たちが自分の水田で稲作体験ができる。(28字) など

年 組 名前